

大学番号：私049

注3

認可

[平成23年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

茨城キリスト教大学 経営学部 経営学科

注2

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人茨城キリスト教学園

平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画調査室

職名・氏名 カチョウ 課長 フクヤマ 福山 アツシ 敦

電話番号 0294-52-3215

（夜間） 0294-52-3215

F A X 0294-53-5864

e-mail fukuyama@icc.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学新設の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成26年3月20日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 茨城キリスト教学園

(2) 大学名

茨城キリスト教大学

(3) 大学の位置

〒319-1295

茨城県日立市大みか町6丁目11番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(カナヤマ ヒトシロウ) 金山 仁志郎 (平成20年12月)	(ホソカワ ノリタダ) 細川 知正 (平成25年1月)	任期満了による交代 (25)
学長	(コマツ ミホコ) 小松 美穂子 (平成21年12月)	(ショウジ ヒロシ) 東海林 宏司 (平成26年4月)	任期満了による交代 (26)
学部長	(アオキ シゲオ) 青木 茂男 (平成23年4月)		
学科長等	(アサノ タダシ) 浅野 義 (平成23年4月)	(オオクボ タカヒロ) 大久保 隆弘 (平成25年4月)	任期満了による交代 (25)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成23年度開設の4年制の学科の場合(平成26年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経営学部 経営学科 学士(経営学)	4年	60人	5人 3年次	250人	変更前収容定員: 240人 変更年月: 平成25年4月(25)

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	平成23年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60 (-) [-]		60 (-) [-]		60 (5) [-]		60 (5) [-]		1.17倍	志願者数にはA0入学エントリー者数を含む。
志願者数	111 (-) [-]	- (-) [-]	198 (-) [-]	- (-) [-]	205 (1) [-]	- (-) [-]	159 (1) [-]	- (-) [-]		
受験者数	106 (-) [-]	- (-) [-]	174 (-) [-]	- (-) [-]	198 (1) [-]	- (-) [-]	152 (1) [-]	- (-) [-]		
合格者数	100 (-) [-]	- (-) [-]	123 (-) [-]	- (-) [-]	102 (1) [-]	- (-) [-]	130 (0) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	67 (-) [-]	- (-) [-]	78 (-) [-]	- (-) [-]	70 (0) [-]	- (-) [-]	68 (0) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.11		1.30		1.16		1.13			

- (注) ・ 数字は, 平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 67	[-] -	[-] 78	[-] -	[-] 70	[-] -	[-] 68	[-] -	文学部文化交流学科より経営学部経営学科に2年次転部1人がいるため、(5) - ④調査対象学部等の退学者等の状況における入学者数から退学者数を差し引いた人数と一致せず。
2年次	/		[-] 67	[-] -	[-] 73	[-] -	[-] 70	[-] -	
3年次	/		/		[-] 63	[-] -	[-] 73	[-] -	
4年次	/		/		/		[-] 61	[-] -	
計	[-] 67		[-] 145		[-] 206		[-] 272		

- (注)
- ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	67 人	6 人	平成23年度	0 人	0 人	他の教育機関受験1名、就学意欲の低下2 名、その他1名 就職2名	9.0 %
			平成24年度	4 人	0 人		
			平成25年度	2 人	0 人		
			平成26年度	0 人	0 人		
平成24年度 入学者	78 人	5 人	平成24年度	5 人	0 人	他の教育機関受験1名、就職1名、その他3 名	6.4 %
			平成25年度	0 人	0 人		
			平成26年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	70 人	1 人	平成25年度	1 人	0 人	就職1名	1.4 %
			平成26年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	68 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	283 人	12 人					4.2 %

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<経営学部 経営学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	<キリスト教概論> キリスト教概論Ⅰ	1通	4			1						
	キリスト教概論Ⅱ	3前		2								兼 1
全学共通科目	<外国語科目> 英語コミュニケーションⅠ	1通		2								兼 1
	総合英語Ⅰ	1通		2		1						
	英語コミュニケーションⅡ	2通		2								兼 1
	総合英語Ⅱ	2通		2								兼 1
	総合英語Ⅲ	3通		2								兼 1
	ドイツ語ⅠA	1通		2								兼 1
	ドイツ語ⅠB	1通		2								兼 1
	ドイツ語ⅡA	2通		2								兼 1
	ドイツ語ⅡB	2通		2								兼 1
	フランス語ⅠA	1通		2								兼 1
	フランス語ⅠB	1通		2								兼 1
	フランス語ⅡA	2通		2								兼 1
	フランス語ⅡB	2通		2								兼 1
	中国語ⅠA	1通		2								兼 1
	中国語ⅠB	1通		2								兼 1
	中国語ⅡA	2通		2								兼 1
	中国語ⅡB	2通		2								兼 1
	コリアンⅠA	1通		2								兼 1
	コリアンⅠB	1通		2								兼 1
	コリアンⅡA	2通		2								兼 1
	コリアンⅡB	2通		2								兼 1
	日本語ⅠA	1通		2								兼 1
	日本語ⅠB	1通		2								兼 1
日本語ⅡA	2通		2								兼 1	
日本語ⅡB	2通		2								兼 1	
全学共通科目	<健康スポーツ> 体育実技	1前		1								兼 1
	健康科学	1前		2								兼 1
	運動と健康	1後		2								兼 1
	<留学> 海外語学研修A	1通 2通 未開講		4								兼 1
	海外語学研修B	2通		4								兼 1
	海外語学研修C	1通 未開講		2								兼 1
	海外語学研修D	2通 2通 未開講		2								兼 1
	異文化体験	2通										兼 1
	海外文化研修	1通		2								兼 1
	留学生のための日本語基礎	1後		2								兼 1

	<環境>													兼 1	
	日本国憲法	1後	2												
	経済と人間	1前	2	1											
	政治と人間	1後	2											兼 1	
	産業社会と人間	1前	2											兼 兼 1	
	生命科学Ⅰ	1後	2											兼 兼 1	
	生命科学Ⅱ	1前	2											兼 兼 1	
	自然環境論Ⅰ	1前	2											兼 兼 1	
	自然環境論Ⅱ	1後	2											兼 兼 1	
	<情報>														
	コンピュータ基礎Ⅰ	1前	2											兼 兼 1	
	コンピュータ基礎Ⅱ	1後	2											兼 兼 1	
	コンピュータ実習Ⅰ	2前	2											兼 兼 1	
	コンピュータ実習Ⅱ	2後												兼 兼 1	
学部 基礎 科目	<問題を発見する科目群> (共生の視点)														
	キリスト教社会倫理	1・2後 未開講	2	1											
	キリスト教福祉	1・2前	2											兼 1	履修希望者がいなかったため (26)
	差別と国際社会	1・2前	2											兼 1	
	労働と人権	1・2後	2											兼 1	
		1・2後 未開講													通常開講 (24)
	ジェンダーの現在	1・2後	2											兼 1	履修希望者がいなかったため (23)
	(現代社会と人間の視点)														
	現代社会と政治	1・2後	2											兼 1	
		1・2前 未開講													通常開講 (25)
	現代社会と表象文化	1・2前	2											兼 1	履修希望者がいなかったため (23) (24)
	コミュニケーションと言語学	1・2後	2	1										兼 兼 1	
	人生と儀礼	1・2後	2											兼 兼 1	
	心の健康	1・2後	2											兼 兼 1	
	(環境と情報の視点)														
	生命倫理	1・2前	2											兼 兼 1	
	自然と環境	1・2後	2											兼 兼 1	
	環境と社会	1・2前	2											兼 兼 1	
	情報社会とメディア	1・2前	2											兼 兼 1	
	<問題の基礎を学ぶ科目群>														
	(社会と歴史の理解)														
	ミクロ経済学入門	1・2前	2	1											
	マクロ経済学入門	1・2後	2	1											
	法学	1・2前	2											兼 1	
	社会学	1・2前	2											兼 兼 1	
	歴史学	1・2前	2											兼 兼 1	
	(人間と文化の理解)														
	哲学と思想	1・2前	2	1											
	人間と文学	1・2後	2											兼 1	
	人間と言語	1・2前	2	1											
		未開講													
	人間と宗教	1・2前	2	1											履修希望者がいなかったため (26)
	美と芸術の歴史	1・2前	2											兼 1	
	(自然と科学の理解)														
		1・2前 未開講													兼任教員の一身上の都合のため (26)
		未開講													通常開講 (25)
	科学の歴史	1・2前	2											兼 1	履修希望者がいなかったため (23) (24)
		未開講													
		1・2後													兼任教員の一身上の都合のため (26)

		未開講										通常開講 (24)	
	科学の哲学	1・2後	2									兼 1 履修希望者がいなかったため (23)	
	自然科学の基礎	1・2後	2									兼 1	
	統計学の基礎	1・2後	2									兼 1	
学 科 目	基 幹 科 目	経営学入門Ⅰ	1前	2			1	1				補正申請書の誤記入のため訂正 (24)	
		経営学入門Ⅱ	1後	2			1	1				専任教員辞退による変更 (23) 担当 申美花 (教授) 平成23年1月 教員審査済 判定可 (23) 教育内容充実のため教員追加 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済	
		会計学入門Ⅰ	1前	2			1					専任教員辞退による変更 (23) 担当 申美花 (教授) 平成23年1月 教員審査済 判定可 (23) 教育内容充実のため教員追加 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済	
		会計学入門Ⅱ	1後	2			1						
		経営学Ⅰ	3前	2			1						
		経営学Ⅱ	3後	2			1						
		キャリアデザイン	1前	2			1						
		ビジネスリサーチ	2前	2			1						
		リーダーシップ演習Ⅰ	1後	2			3	4	1				専任教員辞退による変更 (23) 担当 浅野義 (教授) 平成23年1月 教員審査済 判定可 (23) 教育内容充実のため教員追加 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
		リーダーシップ演習Ⅱ	2後	2			3	4	1				専任教員辞退による変更 (23) 担当 浅野義 (教授) 平成23年1月 教員審査済 判定可 (23) 教育内容充実のため教員追加 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
		基礎演習Ⅰ	1前	2			3	1	1				専任教員辞退による変更 (23) 担当 申美花 (教授) 平成23年1月 教員審査済 判定可 (23) 教育内容充実のため教員追加 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
		基礎演習Ⅱ	2前	2			3	1	1				専任教員辞退による変更 (23) 担当 申美花 (教授) 平成23年1月 教員審査済 判定可 (23) 教育内容充実のため教員追加 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
		経営演習Ⅰ	3通	4			7	2					専任教員辞退による教員変更 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
		経営演習Ⅱ	4通	4			7	2					専任教員辞退による教員変更 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済

	卒業研究	4通	2		7 8	2 1					専任教員辞退による教員変更 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
専門科目	<マネジメント系>										
	経営戦略論 I	3前	2		1						
	経営戦略論 II	3後	2		1						
	組織情報論 I	3前	2		1						
	組織情報論 II	3後	2		1						
	経営管理論 I	2前	2		1	1					専任教員辞退による教員変更 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
	経営管理論 II	2後	2		1	1					専任教員辞退による教員変更 (24) 担当 大久保隆弘 (准教授) 平成24年2月 教員審査済
	人材マネジメント論 I	2前 未開講	2		1						
	人材マネジメント論 II	2後	2		1						教育効果を高めるため、隔年配当 に変更 (26)
	リーダーシップ論	3前 未開講	2		1						
	組織行動論	3後 3前 未開講	2		1						教育効果を高めるため、隔年配当 に変更 (26)
	実践現代経営学 I	3前 3後 未開講	2						兼 1		兼任教員体調不良のため (25)
	実践現代経営学 II	3後 3前 未開講	2						兼 1		兼任教員体調不良のため (25)
	経営学説史 I	3前 3後 未開講	2						兼 1		兼任教員体調不良のため (25)
	経営学説史 II	3後 未開講	2						兼 1		兼任教員体調不良のため (25)
	事例研究 I (社会的存在としての企業)	3前	2		1						
	事例研究 II (優れた企業経営)	3後	2		1						
	<地域イノベーション系>										
	イノベーション論 I	3前	2		1						
	イノベーション論 II	3後 3前 未開講	2		1						通常開講 (26) 履修希望者がいなかったため (25)
地域産業経営論 I	3前	2		1							
地域産業経営論 II	3後	2		1							
社会的共通資本論 I	3前	2		1							
社会的共通資本論 II	3後	2		1							
ビジネスエコノミクス I	2前	2		1							
ビジネスエコノミクス II	2後	2		1							
現代産業経済事情	2後	2		1							
<マーケティング系>	未開講										
マーケティング論 I	2前	2				1					
マーケティング論 II	2後	2				1					
流通システム論 I	2前	2				1					
流通システム論 II	2後	2				1					
マーケティング戦略論	3前	2				1					
サービス・マーケティング論	3後	2				1					
<会計系>											
簿記入門 I	1前	2					1				
簿記入門 II	1後	2					1				
実践簿記論 I	2前	2					1				
実践簿記論 II	2後	2					1				
財務会計論 I	2前	2		1							

財務会計論Ⅱ	2後	2	1					
上級簿記Ⅰ	3前	2	1					
上級簿記Ⅱ	3後	2	1					
工業簿記Ⅰ	2前	2	1					
工業簿記Ⅱ	2後	2	1					
管理会計論Ⅰ	2前	2	1					
管理会計論Ⅱ	2後	2	1					
経営分析Ⅰ	3前	2	1					
経営分析Ⅱ	3後	2	1					
ファイナンスⅠ	2前	2					兼 1	
ファイナンスⅡ	2後	2					兼 1	
国際金融論Ⅰ	2前	2	1					
国際金融論Ⅱ	2後	2	1					
証券市場論	2後	2						
租税論Ⅰ	2前	2					兼 1	
租税論Ⅱ	2後	2					兼 1	
<ビジネス支援・スキル系>								
ビジネスコミュニケーションⅠ	1前	2	1					
ビジネスコミュニケーションⅡ	1後	2	1					
外書講読Ⅰ	2前	2	1					
外書講読Ⅱ	2後	2	1					
	2前							
	未開講							通常開講 (26)
会社法Ⅰ	2前	2					兼 1	兼任教員海外研修のため (25)
	2後							
	未開講							通常開講 (26)
会社法Ⅱ	2後	2					兼 1	兼任教員海外研修のため (25)
	2通							
	未開講							通常開講 (25)
社会福祉発達史	2通	4					兼 1	履修希望者がいなかったため (24)
	2後							
	未開講							通常開講 (25)
保健福祉行政論	2後	2					兼 1	履修希望者がいなかったため (24)
英語検定試験対策講座Ⅰ	1前	2					兼 1	
英語検定試験対策講座Ⅱ	1後	2					兼 1	
	1前							
	未開講							通常開講 (26)
英語検定試験対策講座Ⅲ	1前	2					兼 1	履修希望者がいなかったため (23) (24) (25)
	2後							通常開講 (26)
	未開講							出講者の都合により未開講 (25)
経営特講Ⅰ	2後	2	1					専任教員辞退による教員変更 (24) 担当 井上詔三 (教授) 平成24年2月 教員審査済
	2前							教育効果を高めるため、配当期間を変更 (24)
経営特講Ⅱ	2後	2	1					誤記入のため訂正 (25)
	2前							教育効果を高めるため、配当年度を変更 (24)
経営特講Ⅲ	3前							誤記入のため訂正 (25)
	2前	2	1					教育効果を高めるため、配当年度を変更 (24)
	2後							誤記入のため訂正 (25)
経営特講Ⅳ	3後					1		教育効果を高めるため、配当年度を変更 (24)
	2前	2						誤記入のため訂正 (25)
	2後							教育効果を高めるため、配当年度を変更 (24)
経営特講Ⅴ	3後							誤記入のため訂正 (25)
	2後	2					兼 1	教育効果を高めるため、配当年度を変更 (24)

(注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し

修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
16	142	0	158	16	144	0	160	教育内容充実のため全学共通科目を追加 (24)
				[0]	[2]	[0]	[2]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	科学の歴史	2	1・2前	学部基礎	選択	担当者一身上の都合のため
2	科学の哲学	2	1・2後	学部基礎	選択	担当者一身上の都合のため
3	人材マネジメント論Ⅱ	2	2後	専門	選択	教育効果を高めるため、隔年配当に変更
4	組織行動論	2	3後	専門	選択	教育効果を高めるため、隔年配当に変更

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

科学の歴史および科学の哲学については1年次に開講している科目であり、人材マネジメント論Ⅱおよび組織行動論についてはそれぞれ2年次および3年次に開講している科目であり、今回の休講により学生への不都合はないと考える。次年度以降については開講することで担当者と調整している。
 また学生に対しては、ガイダンスを通じて休講である旨を説明し、周知している。(26)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.03$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	0㎡	56,110.03㎡	3,407.76㎡	59,517.79㎡				
	運動場用地	11,515.18㎡	80,714.90㎡	0㎡	92,230.08㎡				
	小 計	11,515.18㎡	136,824.93㎡	3,407.76㎡	151,747.87㎡				
	そ の 他	141,530.19㎡	30,545.65㎡	2,092.18㎡	180,168.02㎡				
	合 計	159,045.37㎡	167,370.58㎡	5,499.94㎡	331,915.89㎡				
(2) 校 舎	専 用	36,660.94㎡ 30,587.54㎡ (36,660.94㎡) -(36,727.14㎡)	0㎡ (0㎡)	共用する他の 学校等の専用 (24,823.62㎡)	計 61,484.56㎡ 55,411.16㎡ (61,484.56㎡) -(61,550.76㎡)	建築計画と登記上面積との誤差及び補正申請書の誤記入のため訂正(23)			
	講 義 室	83室 67室	演 習 室 10室	実験実習室 34室	情報処理学習施設 6室 5室 (補助職員3人)		語学学習施設 2室 (補助職員2人)		
(3) 教 室 等		新設学部等の名称		室 数		補正申請書の誤記入のため訂正(23)			
		経営学部 経営学科		13 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学術雑誌の拡充を図ったため(23)	
	経営学部	3,500 [800] (3,500 [800])	22 [8] 20 [5] (22 [8]) -(20 [5])	2 [-] (2 [-])	- (-)	566 (566)	- (-)		
	計	3,500 [800] (3,500 [800])	22 [8] 20 [5] (22 [8]) -(20 [5])	2 [-] (2 [-])	- (-)	566 (566)	- (-)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	3,278.12㎡		378席		260,000冊				
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要				大学全体		
	3,654.39㎡		テニスコート		ミニグラウンド				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。
		教員1人当り研究費等	350千円	350千円	図書購入費	20,000千円	2,781千円	2,781千円	
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	170,520千円	1,000千円	1,000千円		
	学生1人当り	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	納付金	1,242千円	992千円	992千円	992千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			検定料・補助金・資産運用収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	茨城キリスト教大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
文学部									
現代英語学科	4	70 100	2年次5 3年次5	305 425	学士 (文学)	1.04	昭和42		※平成23年度より入学定員30人減。(23)
児童教育学科	4	140	2年次5 3年次15	605	学士 (文学)	1.13	昭和57		
文化交流学科	4	60	3年次5	250	学士 (文学)	1.10	平成10		
生活科学部								茨城県日立市大みか町6丁目11番1号	
心理福祉学科 人間福祉学科	4	60 90	3年次5 10	250 260 380	学士 (生活科学)	1.19	平成12		※平成23年度より入学定員30人減。(23) ※平成25年度より学科名称変更。(24) ※平成25年度より編入学定員5人減。(25)
食物健康科学科	4	80	—	320	学士 (生活科学)	1.11	平成12		
看護学部									
看護学科	4	80	—	320	学士 (看護学)	1.14	平成16		
経営学部									
経営学科	4	60	3年次5	250	学士 (経営学)	1.17	平成23		※平成25年度より編入学定員5人増。(25)

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- 「平均定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
 - 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。
 - 大学、短期大学においては学科単位(短期大学において専攻課程を置くときは専攻課程単位)、大学院においては専攻単位で記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成22年10月)	該当なし	該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (平成24年2月)	該当なし	該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (平成25年2月)	該当なし	該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (平成26年2月)	経営学部経営学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。	留意事項に適切に対応するため、平成26年度経営学部経営学科における退職教員2人の補充については、職位を准教授および助教にて公募を実施する予定である。(26)	定年規程に定める退職年齢を超える専任教員は5人であり、平成26年度に2人、平成27年度に1人、平成29年度に1人、そして平成32年度に1人が順次退職予定である。これらの教員の退職後の後任としては、本学の定年規程に則り、かつ職位を准教授または助教の採用を計画することで教育の継続性を維持できるものとしている。 よって平成27年度から順次、教員年齢構成や職位を含めて適切な教員組織を編成し、平成33年度に対応が完了する計画である。(25)

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。